

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## 中小企業<sup>(※)</sup>の経営支援に関する取組み方針

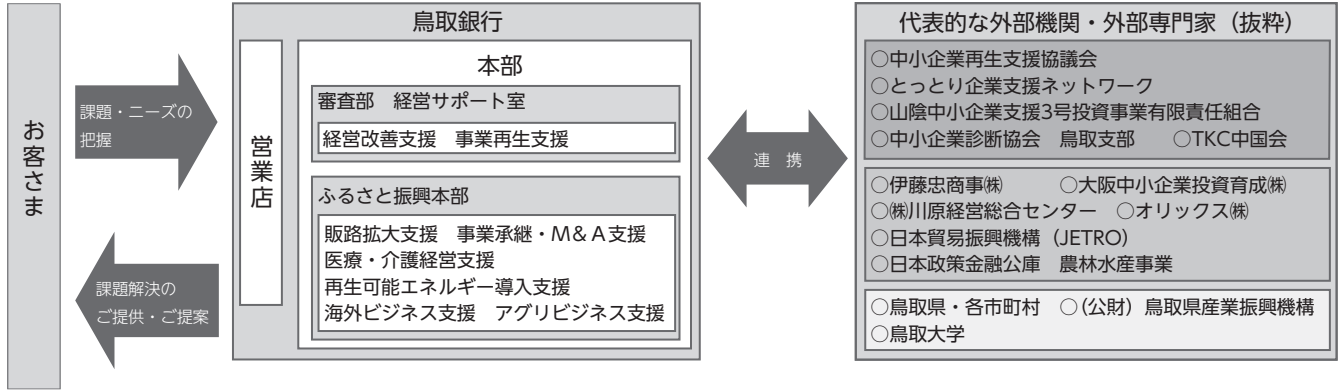
当行では、中小企業の皆さまとの接点や日常的・継続的な信頼関係を一層強化するとともに、営業店と本部との連携によって、中小企業の皆さまの課題解決や経営支援に取り組んでまいります。

また、行政や外部機関・外部専門家等とも連携し、中小企業の皆さまの経営支援とともに、地域経済の活性化や成長に向けて取り組んでまいります。

(※)小規模事業者を含みます。以下も同じです。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備

当行では、営業店、本部が一体となって中小企業の皆さまの経営支援に取り組んでいるほか、外部機関や外部専門家とも連携し、お客さまの課題解決のためのサポートを実施しております。



## 中小企業の経営支援に関する取組状況

### 1. 創業・新規事業開拓の支援

#### ■創業・新事業支援への取組み

創業・新事業進出に関する融資商品の取組みをはじめ、補助金やクラウドファンディング等による資金調達支援のほか、創業支援デスクの設置など、創業・新事業進出を積極的に支援しております。

#### ■ふるさと鳥取創生強者会「社長塾」

平成11年より若手経営者・次世代経営者の方々を対象とした「社長塾」を継続して開催しております。

平成29年上半年は、経営戦略や財務管理に関する講義を開催したほか、11月には経済発展が著しいタイとカンボジアを視察し、現地の経済情勢などを学びました。



### 2. 成長段階における支援

#### ■販路拡大支援

お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能発揮の一環として、外部機関との連携や当行独自の顧客管理システムを活用したビジネスマッチングのほか、各種商談会・セミナーの開催等を通じて販路拡大を支援しております。

#### ◎ビジネスマッチングの取組み件数

|                     | 平成29年度上半期実績 |
|---------------------|-------------|
| ビジネスマッチング情報の提供件数(※) | 1,654件      |

(※)ビジネスマッチング情報の提供件数は年間2,000件を目標に掲げ重点的に取り組んでおります。

#### ◎平成29年度に開催した商談会・セミナー(平成29年11月30日現在)

| 主な商談会等              | 開催地 | 時期       | 内容                                                                  |
|---------------------|-----|----------|---------------------------------------------------------------------|
| とりぎん海外展開支援セミナー      | 鳥取  | 平成29年5月  | 国際協力機構および日本貿易振興機構より講師を招き、海外での事業展開に関するセミナーを開催し、お取引先事業者30名に参加いただきました。 |
| ビジネス・エンカレッジ・フェア2017 | 大阪  | 平成29年11月 | 特徴ある製品やサービスなどをPRする展示商談会で、当行お取引先4社の関西地区でのビジネスチャンス創出を支援しました。          |
| 地方銀行フードセレクトション2017  | 東京  | 平成29年11月 | 「食」に特化した全国規模の展示商談会で、出展企業831社・団体、1万名を超えるバイヤーが来場されました。                |

### 3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

経営改善計画の策定支援や外部機関との連携等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めております。

#### ■経営改善支援の取組み

経営改善支援対象先に対し、審査部内の専門部署である経営サポート室と営業店が一体となって、対象先の問題点に対する解決策の策定・実施や進捗管理などを行っております。

|                  | 平成29年度上半期実績  |
|------------------|--------------|
| 債務者区分ランクアップ先数(※) | 33先(2年6ヶ月累計) |

(※)債務者区分ランクアップ先数は平成27～平成29年度の3年間で30先のランクアップを目標に掲げ重点的に取り組んでおります。

#### ◎格付開示サービス

コンサルティング機能の発揮とお取引先企業との関係強化を目指して、当行が統一的な尺度で評価させていただいた「格付」を開示するサービスを平成25年12月より開始しております。格付の開示とともに特徴的な財務指標をピックアップして解説させていただくことで、財務内容の改善や課題解決に役立たせてもらうことを目指しており、平成29年9月末までの開示件数は1,119件となっております。



#### ■事業再生支援の取組み

中小企業再生支援協議会やとっとり企業支援ネットワーク等と連携を図り、事業再生や経営改善支援に向けた取組みを継続して実施しております。

#### ■事業承継支援の取組み

後継者問題を抱えるお客さまに対し、事業承継セミナーを通じた情報提供や自社株対策支援、M&A専門業者と連携した後継者問題の解決策としてのM&Aについてもサポートしております。

|                | 平成29年度上半期実績 |
|----------------|-------------|
| 事業承継に関する相談受付件数 | 284件        |

#### <事業承継支援の事例>

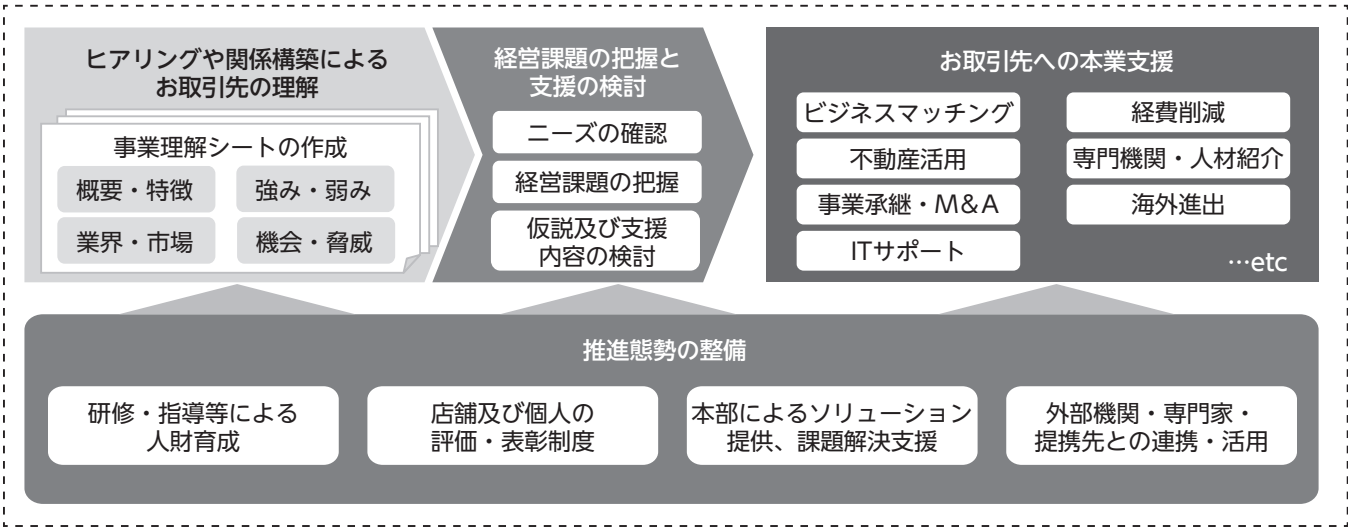
建設業を営むA社は、大正時代から続く、地元を代表する老舗企業でしたが、後継者がおらず、今後の事業継続や従業員の雇用維持に課題を抱えていました。

当行は、同社の課題を解決するため、M&Aを活用した第三者への承継を提案するとともに、外部機関のネットワークを通じた譲受企業の紹介や譲渡に関する条件交渉などを支援し、M&Aを仲介し、雇用や事業の維持をサポートしました。

### 4. 事業性評価に関する取組み

#### ■事業性評価に関する取組み

お取引先企業の成長・発展をサポートしていくため、財務内容だけではなく、企業の強み・弱みや経営環境、成長可能性等を適切に評価(事業性評価)し、お取引先企業の課題解決につなげる取組みを進めております。



|                  | 平成29年度上半期実績 |
|------------------|-------------|
| 事業性評価先への本業支援提案件数 | 749件        |

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

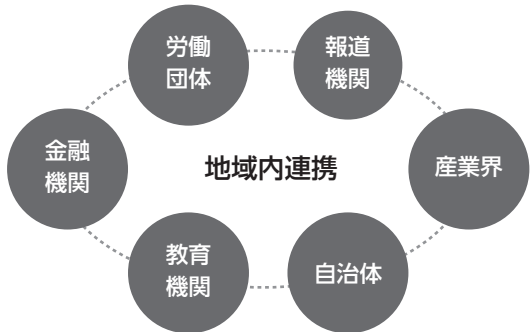
## 地域の活性化に関する取組状況

### ■地方創生への取組み

地方創生に対して積極的に関与していくため、行内体制を整備するとともに、地域内での連携を強化し、地域経済の活性化や成長に向けた様々な取組みを展開しております。

#### ◎行内体制

|                                        |                                   |
|----------------------------------------|-----------------------------------|
| 地方創生担当部<br>(ふるさと振興本部)                  | ・行内外の情報収集及び調査分析<br>・各種施策の企画・立案・実行 |
| 地方創生担当者<br>(ふるさと振興本部<br>地方創生グループ 担当部長) | ・地方創生に資する取引先情報の受付<br>・行内外の調整と情報連携 |
| 地方創生サポーター<br>(全店の支店長)                  | ・地方創生に資する取引先情報の収集                 |



#### ◎地域内での連携した取組み(平成29年度上半期)

| 項目                   | 時期       | 内容                                                                                                     |
|----------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| まちづくり事業会社の設立支援       | 平成29年4月  | 鳥取県八頭町から地域活性化を目指すまちづくり事業会社「株式会社シーセブンハヤブサ」の設立に向けて、同町に関わりの深い民間企業6社と連携し、出資および人的支援を実施                      |
| 「鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー」の開催 | 平成29年9月  | 「産学連携によるAIロボット開発」をテーマとしたセミナーを開催                                                                        |
| 地域商社の設立支援            | 平成29年10月 | 地元商材の鳥取県外への販売や新たな商品開発など、事業者の付加価値向上と地域経済の活性化を目的とする「株式会社地域商社とっとり」の設立に向けて、地元自治体および地域金融機関と連携し、出資および人的支援を実施 |

#### <取組み事例>

##### ●ジビエ活用 of ビジネス化支援

当行は三菱東京UFJ銀行と連携し、ジビエ(野生鳥獣の食肉)活用をテーマとしたワーキンググループ(以下、WG)を発足させ、課題解決に取り組んでおります。

同WGではジビエ活用 of ビジネス化を進めるため、「安心・安全面の強化」、「安定供給」、「ブランディング」の3つの課題を抽出しました。そのうち「安心・安全面の強化」では、食肉処理施設の鳥取県版HACCP認証取得に向けた手続きを支援しました。

現在、「安定供給」や「ブランディング」の課題に対して、ジビエ処理事業者の育成支援体制の構築やブランド化に向けた仕組みづくりに取り組んでいます。



### ■地域の成長産業や特定分野に対する支援

地域の安心の要である「医療・介護」分野や再生可能エネルギー分野に対し、本部に専担者を配置し、お客さまのニーズにお応えする態勢を整備しております。

#### ◎関連融資の取組み

|                    | 平成29年度上半期実績 |
|--------------------|-------------|
| 医療・介護関連融資の取組実績     | 58件／29億円    |
| 再生可能エネルギー関連融資の取組実績 | 15件／4億円     |

## 「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況

当行は経営者保証に依存しない融資の一層の促進を図るため、お客さまと保証契約を締結する場合や保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合には、本ガイドラインに基づいた適切な対応に努めております。

経営者保証に関するガイドラインとは  
中小企業・小規模事業者等の経営者の皆さまが金融機関に差し入れている個人保証について、保証契約を締結する際や、金融機関等の債権者が保証履行を求める際における中小企業(債務者)、保証人、債権者による自主的なルールです。  
詳細は全国銀行協会ホームページをご覧ください。  
<http://zenginkyo.or.jp/abstract/adr/adrsme/guideline/>

#### ◎平成29年度上半期の活用状況

|                                 | 平成29年度上半期実績 |
|---------------------------------|-------------|
| 新規に無保証で融資した件数(A)                | 521件        |
| 保証契約を変更した件数                     | 4件          |
| 保証契約を解除した件数                     | 175件        |
| ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数           | 0件          |
| 新規融資件数(B)                       | 2,268件      |
| 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合(A)／(B) | 22.97%      |